

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【公開番号】特開2003-274306(P2003-274306A)  
 【公開日】平成15年9月26日(2003.9.26)  
 【出願番号】特願2002-77188(P2002-77188)  
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 5/44  
 G 0 6 F 9/445  
 H 0 4 H 1/00  
 H 0 4 N 5/76

【F I】

H 0 4 N 5/44 Z  
 H 0 4 H 1/00 N  
 H 0 4 N 5/76 Z  
 G 0 6 F 9/06 6 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月3日(2005.3.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】コンテンツ再生装置、テレビジョン放送受信装置、再生システム、再生方法及びプログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツを再生処理するコンテンツ再生装置であって、

上記コンテンツを蓄積する蓄積手段と、

上記蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

上記再生手段で再生されたコンテンツを処理してモニタ出力するコンテンツ処理手段と

、任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、

上記コンテンツ処理手段によるコンテンツのモニタ出力状態に基づいて、上記アプリケーション実行手段によるアプリケーションプログラムの実行を制御する制御手段とを備えることを特徴とするコンテンツ再生装置。

【請求項2】

上記制御手段は、上記コンテンツがモニタ出力されていない期間においては上記アプリケーションプログラムの実行を禁止するように上記アプリケーション実行手段を制御することを特徴とする請求項1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項3】

上記再生手段は、上記蓄積手段に蓄積された複数のコンテンツのうちの1つのコンテン

ツを再生する際に、予め定められた優先度情報に従って、再生コンテンツを決定することを特徴とする請求項1に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項4】

上記再生手段は、上記優先度情報を、アプリケーションの実行時間帯情報、アプリケーション実行時の曜日情報、及び予め設定されたユーザ情報の少なくとも何れかの情報に基づき変化させることを特徴とする請求項3に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項5】

上記優先度情報は、アプリケーションプログラム毎に定義された情報を含み、  
上記再生手段は、実行中のアプリケーションの属性に基づき上記優先度情報を変化させることを特徴とする請求項3に記載のコンテンツ再生装置。

【請求項6】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツが多重されたテレビジョン放送波を受信して処理するテレビジョン放送受信装置であって、

上記コンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

上記再生手段で再生されたコンテンツを処理してモニタ出力するコンテンツ処理手段と

、  
任意のアプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積手段と、

上記コンテンツ処理手段によるコンテンツのモニタ出力状態に基づいて、上記プログラム蓄積手段内のアプリケーションプログラムを読み出して実行するアプリケーション実行手段とを備えることを特徴とするテレビジョン放送受信装置。

【請求項7】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波を受信して処理するテレビジョン放送受信装置であって、

上記コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを、当該コンテンツの属性データに基づき再生する再生手段と、

任意のアプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積手段と、

上記再生手段によるコンテンツの再生状態に基づいて、上記プログラム蓄積手段内のアプリケーションプログラムを読み出して実行するアプリケーション実行手段とを備えることを特徴とするテレビジョン放送受信装置。

【請求項8】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波を受信して処理するテレビジョン放送受信装置であって、

上記コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、

上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積手段とを備え、

上記再生手段は、上記アプリケーション実行手段によりアプリケーションプログラムが実行されるとき、上記アプリケーション利用条件蓄積手段内の該当する条件データと、上記コンテンツ蓄積手段内の属性データとが一致するコンテンツの再生を行い、

上記アプリケーション実行手段は、上記再生手段でのコンテンツの再生状態に基づいて、上記アプリケーションプログラムの実行継続することを特徴とするテレビジョン放送受信装置。

【請求項9】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び将来配信されるコンテンツに関する属性データが多重されたテレビジョン放送波を受信して処理するテレビジョン放送受信装置であって、

上記コンテンツの蓄積処理、及び上記将来配信されるコンテンツの蓄積予約処理を行う

コンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、

上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積手段とを備え、

上記コンテンツ蓄積手段は、上記属性データと、上記アプリケーション利用条件蓄積手段に蓄積された条件データとの比較結果に基づいて、上記属性データにより示されるコンテンツの蓄積予約処理及び蓄積処理を実行することを特徴とするテレビジョン放送受信装置。

【請求項 10】

複数の機器が互いに通信可能に接続されてなる再生システムであって、

上記複数の機器のうち少なくとも1つの機器は、請求項1～5の何れか1項に記載のコンテンツ再生装置の機能、或いは請求項6～9の何れか1項に記載のテレビジョン放送受信装置の機能を有することを特徴とする再生システム。

【請求項 11】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツを再生処理するための再生方法であって、

上記コンテンツを蓄積手段に蓄積する蓄積ステップと、

上記蓄積手段内のコンテンツを再生する再生ステップと、

上記再生ステップにより再生されたコンテンツを処理してモニタ手段に対して出力するコンテンツ処理ステップと、

アプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行ステップと、

上記モニタ手段でコンテンツがモニタ出力されていない期間においては、上記アプリケーションプログラムの実行を禁止する制御ステップとを含むことを特徴とする再生方法。

【請求項 12】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツが多重されたテレビジョン放送波を受信して再生処理するための再生方法であって、

上記コンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積ステップと、

上記コンテンツ蓄積ステップにより蓄積されたコンテンツを再生する再生ステップと、

アプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積ステップと、

上記プログラム蓄積ステップにより蓄積されたアプリケーションプログラムを読み出して起動及び実行するアプリケーション実行ステップと、

上記再生ステップによりコンテンツが再生中であるときに、上記アプリケーション実行ステップによるアプリケーションプログラムの起動又は継続実行を許可するアプリケーション制御ステップとを含むことを特徴とする再生方法。

【請求項 13】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波を受信して再生処理するための再生方法であって、

上記コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積ステップと、

上記コンテンツ蓄積ステップにより蓄積されたコンテンツを、当該コンテンツの属性データに基づき再生する再生ステップと、

アプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積手段と、

上記プログラム蓄積ステップにより蓄積されたアプリケーションプログラムを読み出して起動及び実行するアプリケーション実行ステップと、

上記再生ステップによりコンテンツが再生中であるときに、上記アプリケーション実行ステップによるアプリケーションプログラムの起動又は継続実行を許可するアプリケーション制御ステップとを含むことを特徴とする再生方法。

【請求項 14】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波を受信して再生処理するための再生方法であって、

上記コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積ステップと、  
上記コンテンツ蓄積ステップにより蓄積されたコンテンツを再生する再生ステップと、  
アプリケーションプログラムを起動及び実行するアプリケーション実行ステップと、  
上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積ステップとを含み、

上記再生ステップは、上記アプリケーション実行ステップによりアプリケーションプログラムが実行される時、上記アプリケーション利用条件蓄積ステップにより蓄積された該当する条件データと、上記コンテンツ蓄積ステップにより蓄積された属性データとが一致するコンテンツの再生を行うステップを含み、

上記アプリケーション実行ステップは、上記再生ステップによりコンテンツが再生されているときに、上記アプリケーションプログラムの起動又は実行継続するステップを含むことを特徴とする再生方法。

【請求項 15】

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び将来配信されるコンテンツに関する属性データが多重されたテレビジョン放送波を受信して再生処理するための再生方法であって、

上記コンテンツの蓄積処理、及び上記将来配信されるコンテンツの蓄積予約処理を行うコンテンツ蓄積ステップと、

上記コンテンツ蓄積ステップにより蓄積されたコンテンツを再生する再生ステップと、  
アプリケーションプログラムを起動及び実行するアプリケーション実行ステップと、  
上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積ステップとを含み、

上記コンテンツ蓄積ステップは、上記属性データと、上記アプリケーション利用条件蓄積ステップにより蓄積された条件データとが一致した場合に、上記属性データにより示されるコンテンツの蓄積予約処理及び蓄積処理を実行するステップを含むことを特徴とする再生方法。

【請求項 16】

コンピュータを所定的手段として機能させるためのプログラムであって、

上記所定的手段は、

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツを蓄積する蓄積手段と、

上記蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

上記再生手段で再生されたコンテンツを処理してモニタ出力するコンテンツ処理手段と

、  
任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、

上記コンテンツ処理手段によるコンテンツのモニタ出力状態に基づいて、上記アプリケーション実行手段によるアプリケーションプログラムの実行を制御する制御手段とを備えることを特徴とするプログラム。

【請求項 17】

コンピュータを所定的手段として機能させるためのプログラムであって、

上記所定的手段は、

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツが多重されたテレビジョン放送波の当該コンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

上記再生手段で再生されたコンテンツを処理してモニタ出力するコンテンツ処理手段と

、  
任意のアプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積手段と、

上記コンテンツ処理手段によるコンテンツのモニタ出力状態に基づいて、上記プログラム蓄積手段内のアプリケーションプログラムを読み出して実行するアプリケーション実行手段とを備えることを特徴とするプログラム。

【請求項 18】

コンピュータを所定的手段として機能させるためのプログラムであって、

上記所定的手段は、

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波の当該コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを、当該コンテンツの属性データに基づき再生する再生手段と、

任意のアプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積手段と、

上記再生手段によるコンテンツの再生状態に基づいて、上記プログラム蓄積手段内のアプリケーションプログラムを読み出して実行するアプリケーション実行手段とを備えることを特徴とするプログラム。

【請求項 19】

コンピュータを所定的手段として機能させるためのプログラムであって、

上記所定的手段は、

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波の当該コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、

上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積手段とを備え、

上記再生手段は、上記アプリケーション実行手段によりアプリケーションプログラムが実行されるとき、上記アプリケーション利用条件蓄積手段内の該当する条件データと、上記コンテンツ蓄積手段内の属性データとが一致するコンテンツの再生を行い、

上記アプリケーション実行手段は、上記再生手段でのコンテンツの再生状態に基づいて、上記アプリケーションプログラムの実行継続することを特徴とするプログラム。

【請求項 20】

コンピュータを所定的手段として機能させるためのプログラムであって、

上記所定的手段は、

映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び将来配信されるコンテンツに関する属性データが多重されたテレビジョン放送波の当該コンテンツの蓄積処理、及び上記将来配信されるコンテンツの蓄積予約処理を行うコンテンツ蓄積手段と、

上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、

任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、

上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積手段とを備え、

上記コンテンツ蓄積手段は、上記属性データと、上記アプリケーション利用条件蓄積手段に蓄積された条件データとの比較結果に基づいて、上記属性データにより示されるコンテンツの蓄積予約処理及び蓄積処理を実行することを特徴とするプログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、例えば、文字、画像、音声、及び映像等の各データが多重化されたデジタル放送波を受信し、当該受信データに基づいて、表示、再生、及びアプリケーションプログラムの実行処理を行う機能を有する装置或いはシステムに用いられる、コンテンツ再生装置、テレビジョン放送受信装置、再生システム、再生方法及びそれを実施するためのプ

プログラムに関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

そこで、本発明は、上記の欠点を除去するために成されたもので、テレビジョン放送受信装置をアプリケーションを主体に利用可能とすると共に、従来のパソコン環境とも異なり、テレビジョン放送受信装置ならではの手軽なアプリケーションの利用環境を実現するためのアプリケーション実行制御機能を提供する、コンテンツ再生装置、テレビジョン放送受信装置、再生システム、再生方法及びそれを実施するためのプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、本発明は、映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツが多重されたテレビジョン放送波を受信して処理するテレビジョン放送受信装置であって、上記コンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、上記再生手段で再生されたコンテンツを処理してモニタ出力するコンテンツ処理手段と、任意のアプリケーションプログラムを蓄積するプログラム蓄積手段と、上記コンテンツ処理手段によるコンテンツのモニタ出力状態に基づいて、上記プログラム蓄積手段内のアプリケーションプログラムを読み出して実行するアプリケーション実行手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

また、本発明は、コンピュータを所定的手段として機能させるためのプログラムであって、上記所定的手段は、映像及び音声の少なくとも何れかを含むコンテンツ及び当該コンテンツの属性データが多重されたテレビジョン放送波の当該コンテンツ及び属性データを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、上記コンテンツ蓄積手段内のコンテンツを再生する再生手段と、任意のアプリケーションプログラムを実行するアプリケーション実行手段と、上記アプリケーションプログラムを利用するための条件データを蓄積するアプリケーション利用条件蓄積手段とを備え、上記再生手段は、上記アプリケーション実行手段によりアプリケーションプログラムが実行されるとき、上記アプリケーション利用条件蓄積手段内の該当する条件データと、上記コンテンツ蓄積手段内の属性データとが一致するコンテンツの再生を行い、上記アプリケーション実行手段は、上記再生手段でのコンテンツの再生状態に基づいて、上記アプリケーションプログラムの実行継続することを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】